

1 研究室体験研修

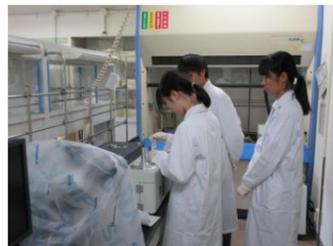
夏期休業中の3日間、サイエンスチャレンジとして高校2年生の希望者が大学等の研究室を訪問し、最先端の研究を体験して、「研究すること」や「科学の方法」について学ぶ研修を行いました。



工芸繊維大・櫻井研究室



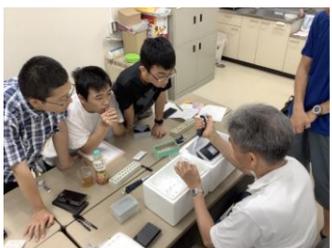
工芸繊維大・金尾研究室



工芸繊維大・今野研究室



府立大・神代研究室



京大化研・青山研究室



府立大・細矢研究室



府立大・織田研究室

2 全国SSH生徒研究発表会でポスター発表

8月7日(水)8日(木)の2日間、神戸国際展示場において「SSH生徒研究発表会」が開催されました。これは、全国のSSH指定校と海外からの招聘校の高校生(併せて約240校)が、それぞれの研究成果をポスター発表するサイエンスフェアで、本校からはサイエンスⅡの授業で取り組み、その後も継続して実験・考察を行った3年生3名が、「ゼブラフィッシュから見える世界」と題するポスター発表を行いました。他校生徒との交流はもちろん、研究者の方や同じような研究に取り組む他校の教員からも多くの質問やアドバイスを受け、とても有意義な時間を過ごすことができました。



3 高2文理コース 科学英語プレゼンテーション講座

7月10日(水)、24日(水)の2回シリーズで、高校2年生文理コースの希望者を対象に「科学英語プレゼンテーション講座」を実施しました。神戸学院大学名誉教授野口ジュディ先生をお招きして、初回は英語での自己紹介、様々なウェブサイトを用いた発音のブラッシュアップ、早口言葉での口慣らしなどの練習を行いました。第2回は、参加者各自が選んだ、興味のあるニュース英語の朗読に挑戦しました。何度もニュースの音声を聞き返し、原稿に強調や息継ぎの記号を書き入れて、本物を再現できるように取り組みました。最初は悪戦苦闘していた参加者も次第に自分の英語が上達するのを実感し、最後は生き生きと発表していました。参加者全員、今後更に自分の英語に磨きをかける意欲が湧いた様子でした。



4 【中学校】洛北サイエンス 中2 数学ポスター発表会

中学2年生が、洛北サイエンス(数学)の研究発表をおこないました。洛北サイエンス(数学)では「身近な数学についての研究」と題して、自ら設定した研究テーマについて、調査・制作・まとめをおこない、それぞれのテーマについての研究発表をおこないました。今年度はテストが終わってから発表当日までの期間が短く、慌ただしくなりましたが、当日は自分達が研究をおこなったテーマについてしっかり発表ができました。練習の段階では、うまくいっていなかったグループも本番では堂々と発表している姿をみせることができました。



5 日英サイエンスワークショップ in 京都

7月29日(月)から8月2日(金)の日程で日英サイエンスワークショップ in 京都が実施されました。日英24名ずつの高校生(本校からは4名)が寝食を共にしながら、様々な科学プロジェクトに取り組みました。初日は交流日として午前中に京友禅染を体験し、午後はプロジェクトチーム毎に日本人生徒が計画した京都市内見学を行いました。2日目からの4日間は、色素分析、耐震工学、人間行動モデリング、物質分離定量、高分子材料合成、環境地理情報分析、膜分離、土壌動物群集分析の8つのプロジェクトに分かれ、京都大学と京都教育大学の研究室にお世話になって、科学実験・調査・分析に取り組みました。最終日にはその成果を英語のプレゼンテーションで発表しました。科学探究だけでなく、異文化理解と国境を越えた友情も深まる大変貴重な研修となりました。



6 アジアサイエンスワークショップ in シンガポール

7月27日から8月3日の日程で、平成31年度アジアサイエンスワークショップ in シンガポールが開催され、本校から1名が参加しました。現地では水資源に関する学習や施設見学をしたり、チーム毎に事前学習のプレゼンテーションをしたりしました。シンガポールの学生とは英語を用いてコミュニケーションを取ることもでき、非常に楽しい有意義な時間となったようです。

